

令和6年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【近代水墨画の系譜】（令和6年度第3期 10/8～1/19）

この展示室では、近代以降の日本の水墨画を紹介します。代表的な画家たちによる水墨表現を通して、時代を超えて受け継がれる水墨画の深奥な精神性に満ちた世界をご鑑賞ください。今回は、企画展「魅惑の摘水軒コレクション—江戸絵画の奇才たち」「卒寿記念 人間国宝 鈴木藏（おさむ）の志野展」に合わせ、江戸期に描かれた作品や、当館所蔵の鈴木藏作品を展示します。

最新情報は
こちらから→
(水美HP)



No.	作家名	生年	没年	作品名	材質技法・形状	サイズ（縦×横cm） （高さ×幅×奥行）
		生地	没地	制作年		
1	岸駒 がんく	寛延2 (1749) または 宝暦6 (1756)	天保9 (1838)	獅子図・虎図	紙本金地墨画・ 屏風六曲一双	各 168.0 × 387.5
	岸岱 がんだい	石川県 または 富山県	京都府	天明5 (1785) 元治2 (1865) 天保4 (1833) 年		
2	横山 大観 よこやま たいかん	明治元 (1868)	昭和33 (1958)	瀑布四題（秋・冬）	絹本墨画淡彩・軸装 （四幅対のうち二幅）	各 160.0 × 58.0
		茨城県	東京都	明治42 (1909) 年		
3	川合 玉堂 かわい ぎょくどう	明治6 (1873)	昭和32 (1957)	溪村雪霽図	紙本墨画淡彩・軸装	163.0 × 57.0
		愛知県	東京都	大正14 (1925) 年頃		
4	小杉 放庵 こすぎ ほうあん	明治14 (1881)	昭和39 (1964)	雪に人物、羊	絹本墨画・額装	51.0 × 72.0
		栃木県	新潟県	不詳		
5	谷口 山郷 たにぐち さんごう	大正3 (1914)	平成12 (2000)	山並	紙本墨画着色・額装	60.0 × 90.0
		富山県	富山県	不詳		
6	郷倉 千靱 ごうくら せんじん	明治25 (1892)	昭和50 (1975)	初冬	絹本着彩・額装	166.0 × 174.0
		富山県	東京都	大正13 (1924) 年		
7	豊秋 半二 とよあき はんじ	明治40 (1907)	平成4 (1992)	須弥山と金銅仏	紙本墨画淡彩・額装	101.0 × 85.0
		富山県	京都府	不詳		
8	石井 林響 いしい りんきょう	明治17 (1884)	昭和5 (1930)	雪山帰客	絹本墨画淡彩・軸装	47.3 × 57.5
		千葉県	千葉県	不詳（大正後期～昭和初期）		
9	八木岡 春山 やぎおか しゅんざん	明治12 (1879)	昭和16 (1941)	雪霽	紙本墨画・軸装	66.0 × 88.0
		東京都	東京都	不詳		
10	奥村 土牛 おくむら とぎゅう	明治22 (1889)	平成2 (1990)	巢籠	紙本墨画淡彩・軸装	61.8 × 84.3
		東京都	東京都	昭和16 (1941) 年		
11	林 司馬 はやし しめ	明治39 (1906)	昭和60 (1985)	茶花小禽図	紙本着彩・額装	39.5 × 46.0
		京都府	京都府	昭和14 (1939) 年頃		
12	篁 牛人 たかむら ぎゅうじん	明治34 (1901)	昭和59 (1984)	南泉図	紙本墨画・軸装	86.0 × 91.5
		富山県	富山県	昭和43 (1968) 年頃		
13	崎長 史 さきなが ふみ	昭和18 (1943)		ある村	和紙・墨・パネル	145.0 × 145.0
		愛媛県		平成19 (2007) 年		
14	葛飾 北斎 かつしか ぼくさい	宝暦10 (1760)	嘉永2 (1849)	[参考資料]北斎漫画	絵手本	24.3 × 16.3
		東京都	東京都	明治11 (1878) 年		
15	鈴木 藏 すずき おさむ	昭和9 (1934)		志埜大皿	陶器	13.0 × 56.0 × 30.0
		岐阜県		平成2 (1990) 年		
16	山崎 覚太郎 やまざき かくたろう	明治32 (1899)	昭和59 (1984)	朝陽飛鶴	髹漆（きゅうしつ）	9.2 × 21.0 × 27.0
		富山県	東京都	昭和42 (1967) 年		
17	畠 春斎(二代) はた しゅんさい	昭和19 (1944)	平成19 (2007)	富士釜	茶の湯釜	24.2 × 17.5 × 17.5
		富山県	富山県	平成12 (2000) 年		

令和6年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【下保昭作品室】(令和6年度第3期 10/8～1/19)

下保昭(かほ あきら・昭和2(1927)年～平成30(2018)年)は砺波市に生まれ、京都に移り、本格的に日本画の制作に取り組みました。昭和50年代後半からは墨の魅力にひかれて独創的な水墨山水画を描くに至り、自然界のエネルギーを東洋的な無常観の世界に昇華させた、精神性の高い作風を確立しました。今期は寒々とした秋・冬の風景を集めました。墨を効果的に使った、下保ならではの作品をお楽しみください。

最新情報は
こちらから→
(水美HP)



No.	作品名	制作年	材質技法・形状	サイズ(縦×横cm)
1	林 はやし	昭和35(1960)年	紙本着彩・額装	42.3 × 54.5
2	山 やま	昭和36(1961)年	紙本着彩・額装	38.0 × 51.8
3	耶馬溪 やばけい	昭和56(1981)年	紙本墨画・額装 (2点組)	各 38.5 × 30.0
4	噴煙普賢5 ふんえんふげん	平成5(1993)年	紙本墨画・額装	29.8 × 55.0
5	桜島 さくらじま	平成12(2000)年	紙本墨画・額装	35.5 × 66.0
6	流れ ながれ	昭和32(1957)年	紙本着彩・額装	77.5 × 144.5
7	山湖 さんこ	昭和48(1973)年	紙本着彩・額装	80.5 × 116.7
8	比叡白雪 ひえいはくせつ	昭和56(1981)年	紙本墨画・軸装	55.5 × 49.3
9	白雪妙義 はくせつみょうぎ	平成7(1995)年	紙本墨画・額装	29.9 × 63.4
10	妙義風騷 みょうぎふうそう	平成8(1996)年	紙本墨画・額装	30.0 × 63.5
11	寒風雪岳 かんふうせつがく	平成3(1991)年	紙本墨画・額装	37.0 × 29.5
12	山紫風白 さんしふうはく	昭和59(1984)年	紙本着彩・12枚パネル	各 168.0 × 372.0